

子どもたちの豊かな育ちを実現する学校事務

－ 校務運営をサポートする共同実施の推進 －

【研究の重点】

1. 子どもたちが安全で安心して学び生活できる環境を整えるとともに、信頼される学校づくりに努める。
2. つかさどる職として、積極的な職務の遂行と研究活動を通して、会員の資質・能力の向上に努める。
3. 学校事務体制と事務機能を整備し、組織的な学校事務に努める。

本会では、平成21年度より、この研究テーマの下に研究活動を行ってきました。学校事務職員として「子どもの幸せ」を念頭に置き、教育活動を充実させるための諸条件の整備に心がけるとともに、資質・能力の向上に努め、主体的・積極的に校務運営への参画を図っているところで、3つの研究の重点を推進していくことが、平成29年4月に行われた職務規定の改正、現在進められている働き方改革の推進、「令和の日本型学校教育」の構築を目指す中で期待されている学校事務職員の役割の実現につながるものと考えています。

その中では一人職から組織としての対応が求められており、サブテーマに「校務運営をサポートする共同実施の推進」を掲げ、県事研がこれまで提案してきた岐阜県型共同実施「学校運営支援室」による組織としての体制整備・強化が不可欠のものと考えています。県内全市町での設置を目指すとともに、その効果を確認しながら課題解決のあり方を探究し、研究テーマの実現を図っていきます。

研究会組織

